

田中一村没後 40 年記念講演会の開催について

1 目的

本市出身の日本画家である田中一村は、50歳で奄美大島に渡り、南国の豊かな自然を描き、多くの大作を残しました。清貧の中で画家として生きた彼の生涯と数々の素晴らしい作品は、今も多くの人々に感動を与え続けております。

優れた芸術家の一人である田中一村を顕彰するとともに、本市の文化のまちづくりに寄与することを目的として、没後40年の命日にあたる9月11日に、奄美大島にある田中一村記念美術館の館長であり、元NHKニュースキャスターの宮崎緑氏を講師に迎え、講演会を開催します。

- 2 名称 田中一村没後40年記念講演会
- 3 日時 平成29年9月11日(月) 13:30~15:00
(13:00 会場、13:30 開会)
- 4 会場 市役所3階 正庁
- 5 講師 宮崎 緑 田中一村記念美術館 館長
- 6 演題 「一村の愛した奄美」
- 7 定員 100名(先着順)
※8月29日(火)午前8時30分から、とちぎ蔵の街美術館に電話で申込み
- 8 費用 無料
- 9 問合せ とちぎ蔵の街美術館 TEL 20-8228 (8:30~17:15) ※月曜休館
- 10 主催 田中一村没後40年記念事業実行委員会・栃木市教育委員会

※ 広報とちぎ9月号に記事掲載

【問合せ】
生涯学習部 文化課(とちぎ蔵の街美術館)
担当 青木、河野 TEL 0282-20-8228